

「行政評価」で廃止・縮小・予算減額等が明示された市の事業

評価対象事業	2006年度までの方針		評価対象事業	2006年度までの方針	
	活動量	予算		活動量	予算
青少年野外活動施設用地維持管理事業	廃止	終了	小金井市スカウト協議会運営費補助事業	縮小	減額
憲法記念事業	廃止	終了	成人の日記念行事	縮小	減額
出産祝記念品事業	廃止	終了	視聴覚ライブラリー事業	縮小	減額
千代田町少年少女交流事業	廃止	終了	総合計画の策定・推進事業	現状程度	減額
市民抽選券付き地域商品券発行事業	廃止	終了	職員健診事務	現状程度	減額
放射能測定事業	廃止	終了	職員互助会事務	現状程度	減額
犬・猫去勢不妊手術費補助金	廃止	終了	市民まつり補助事業	現状程度	減額
図書整備等事業	廃止	終了	保全緑地の指定・助成事業	現状程度	減額
環境基本計画策定事業	完了	終了	福祉会館維持管理事業	現状程度	減額
小金井市立美術館管理運営実施計画検討事業	完了	終了	生活保護法外援護事業	現状程度	減額
地域情報化推進事業(委員会)	休止	終了	訪問介護継続利用者負担助成事業	現状程度	減額
職員の永年勤続表彰事務	縮小	終了	特別養護老人ホーム等建設費補助事業	現状程度	減額
IT講習会	—	終了	通所健康長寿推進サービス事業	現状程度	減額
食肉割引販売奨励事業	廃止	減額	高齢者緊急通報システム事業	現状程度	減額
公会堂維持管理事業	完了	減額	小金井市訪問指導事業	現状程度	減額
(仮称)東小金井駅開設記念会館新築事業	完了	減額	ホームヘルパー講習(2級・3級)事業	現状程度	減額
ポッセル市中学生来訪事業	休止	減額	予防接種事業(急性灰白随炎)	現状程度	減額
中学生海外派遣事業	休止	減額	予防接種事業(三種混合)	現状程度	減額
予算編成事務	縮小	減額	予防接種事業(風疹)	現状程度	減額
非核平和推進事業	縮小	減額	精神障害者地域生活支援センター運営事業	現状程度	減額
小金井市勤労者福祉サービスセンター補助事業	縮小	減額	体育協会補助事業	現状程度	減額
生ごみ堆肥化容器購入補助事業	縮小	減額	市民体育祭事業	現状程度	減額
生ごみ堆肥化事業	縮小	減額	行政評価システム導入・運営事業	拡大	減額
生ごみ肥料化事業	縮小	減額	小金井市シルバー人材センター事業費補助事業	拡大	減額
介護保険利用者負担助成事業(市単独)	縮小	減額	害虫駆除事業	廃止	現状維持
敬老会事業	縮小	減額	精神保健福祉ボランティア育成事業費補助事業	縮小	現状維持
高齢者記念品事業	縮小	減額	保育室運営・助成事業	縮小	現状維持
公立保育園運営事業	縮小	減額	社会教育関係団体等補助事業	縮小	現状維持
受益者負担金及び下水道使用料賦課徴収事務の減免制度	縮小	減額	子ども土曜クラブ事業	縮小	現状維持
出納事務	縮小	減額	大腸がん検診	縮小	増額
			選挙の常時啓発	縮小	増額

【解説】小金井市は総務省の「行革」方針のもと、小金井市が実施している施策、事務事業の「行政評価」を今年度から本格的にスタートさせました。「行政評価」は、「施策や事業を実施した結果、どのような成果がもたらされたのかを客観的に測定し、行政活動の改善につなげる」との目的で導入され、事業に費やした経費・事業効果・有効性などをA4・4ページの「事務事業評価シート」に各事業ごとに書き込み、事業の是非や改善等について検討するというもの。「評価」は事業の担当課長が中心となっていく「第1次評価」と、課長職と課長補佐職が一同に会して行なう「第2次評価」、そして部長職と次長職が一同に会して行なう「第3次評価」の3段階にわたっています。

小金井市は2004年度に実施した約650事業のうち、371事業(約6割)に対して今年度、行政評価を行ない、最終的に、事業の『活動量』を「廃止」と判断したものが10事業、「縮小」と判断したものが22事業、「休止」は3事業になり、『予算』を「終了」と判断したものが13事業、「減額」としたものが41事業となっています。市の方針では「結果は、長期計画の進行管理、予算編成等に活用する」としており、「効率」の名で必要な事業が縮小・廃止される可能性が起きています。(文責・板倉真也)